



平成 22 年 3 月 5 日

各 位

会 社 名 ピ ジ ョ ン 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長
大 越 昭 夫
(コード番号:7956 東証第1部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 本 部 長
松 永 勉
03-3661-4188(直 通)

中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成 20 年 3 月 6 日に公表し、平成 21 年 3 月 6 日に一部見直しを行いました「第三次中期経営計画」(2009 年 1 月期～2011 年 1 月期)を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正後の経営指標等(連結ベース)

【2011 年 1 月期の主要目標(単位:億円)】

	売上高	売上 総利益	営業 利益	経常 利益	当期 純利益	ROE
前回発表目標(A)	640	247	58	56	38	12.0%
見直し後目標(B)	607	247	55	54	35	13.0%
増減額(B-A)	△33	—	△3	△2	△3	—

【事業セグメント別売上計画(単位:億円)】

	前回発表 目標	修正後 目標	増減額
売上高	640	607	△33
国内育児用品	224	220	△4
海外育児用品	220	209	△10
子育て支援	56	54	△2
介護用品	77	71	△6
介護支援サービス	7	7	—
女性ケア	38	29	△9
その他	15	14	—
海外事業	234	215	△18

2. 修正の理由

当社は、第三次中期経営計画の策定以来、目標達成に向け、その基本方針に沿った取り組みを進めてまいりましたが、中期経営計画2年目である2010年1月期業績を踏まえ、公表しております中期経営計画最終期における目標を見直すことと致しました。

売上高におきましては、当初計画を下回る見込みとなっておりますが、これは、急激な円高の進行により、当初想定しておりました為替レートとの乖離が見込まれることが主な要因となっております。加えて、日本国内における出生数の減少、米国金融危機に端を発した景気悪化等に伴う個人消費の冷え込み等の継続影響も想定しております。また利益面におきましても、売上高の減少に伴う利益額の減少、国内外における税制変更の影響等により、当初目標を下回る見込みとなっております。

以上の理由により、中期経営計画最終年度である2011年1月期の計画を修正するものです。

- ※ 上記の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、今後の様々な要因により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上